



ねこだけ通信

南郷谷リハビリテーションクリニック便り

令和5年 2月発行

「ねこだけ通信」 始めます



院長、自己紹介

渡邊淳永（わたなべあつなが）

2023卯年がスタートして早一か月が過ぎました。毎朝8時過ぎには数名の患者さん来院されます。8時半になると担当の理学療法士が声を掛けリハ室にご案内してその日のリハビリがスタートします。

★ ★ ★ ★ ★

当院のスタッフ一人ひとり

生まれは長崎県の福島町で

は皆さんと共にゴールを目指して伴走するパートナーです。私たちをより身近に感じて頂く方法として何か無いかと思索しました。お金が掛からず手作り感のある方法。そうだ、毎月一回かわら版をお届けしよう。ねこだけ通信」と名付けました。

昨年8月前院長の退職に伴い熊本リハビリテーション病院より参りました。内科一般の診療を担当します。

伊万里湾に浮かぶ島で60年前は炭鉱で賑わい、炭鉱夫とその家族でこった返していました。

巨匠今村昌平監督の映画『らんちゃん』のロケ地でもあります。

現在炭鉱跡地は液化天然ガスの備蓄基地に変貌し、ガス運搬車がひっきりなしに行き交っています。

雄大な自然と美味しい水に感動し、15年前に南阿蘇村中松に住まいを構えました。家族は妻、娘、息子の4人です。

震災前に阿蘇保健所からやって来た老犬2匹、2年前からはレスキューさくら会から頂いた保護猫2匹が加わりました。

この15年の間に豪雨水害2回、阿蘇中岳噴火2回、そして大震災1回を経験しました。自然の驚異をひしひしと感じながらも南阿蘇の豊かな恵みの中で日々暮らせることに幸せを感じています。

南阿蘇の厳しい冬には薪ストーブの楽しみが待っています。部屋全体が柔らかに暖まり橙炎の揺らめきを眺めて過ごす夜は何物にも代え難い安らぎがあります。

我が家で一冬に燃やす薪は2千kgを超えます。購入するとかかりの出費になります。幸い知り合いの方々が、伐採された雑木を我が家に運んできてくれます。

その大木をチェーンソーでストロブに入る長さに玉切りして、薪割り機で割り、軒下の薪棚に並べて乾燥させる作業が待っています。

夏暑い盛りには家族総出で冬の準備するのです。

5年前から高森町在住のステファノ（伊・サルデーニャ島出身）にイタリア語の個人レッスンを受けています。言葉だけではなくイタリア人のもの考え方、価値観に触れられて興味がいっぱい。定年後は南阿蘇とイタリアを行ったり来たりすることを夢見て、手加減なしの厳しいレッスンに耐えています。

★ ★ ★ ★ ★
一日一日を大切に過ごし、一人ひとりの患者さんに誠実に向き合うことを肝に命じて、南郷谷リハビリテーションクリニックに参りました。皆様宜しくご指導下さいませ。



Stefanoさんと



スタッフ紹介 チキン南蛮

理学療法士

黒田 亮太

私の出身は宮崎県延岡市です。チキン南蛮の発祥地としても知られています。チキン南蛮の他に、鮎・メヒカリ・辛麺が有名です。遊びに行かれた際は、「直ちゃん」「おぐら」耕元というお店に是非行って下さい。私のおすすりめのお店です。

高校を卒業後は、熊本県玉名市にあり九州看護福祉大学に進学するために熊本県に引っ越ししました。熊本県に住み始めてから約10年が経ちますが、熊本県はおいしい食べ物も多く、とても過ごしやすい地域だと感じています。宮崎に比べると少し寒いですが…。

次に私の**趣味**ですが、硬式テニスを小学5年生から現在に至るまで続けています。また、3年間ほど中型バイクに乗り、阿蘇や天草方面へツーリングに行っていました。バイクを売却してからは、サーフィンとスノーボードにはまりましたが、コロナの影響もあり、最近はなかなか出来ていません。バイク好きの方、スノーボード等の経験のある方がいましたら、是非お声かけ下さい。そして、コツを教えてください。



熊本リハビリテーション病院から南郷谷リハビリテーションクリニックに異動し、早9ヶ月が経過しました。私自身、初めての異動と慣れない環境での仕事でとても不安でしたが、渡邊院長、緒方事務長をはじめ、沢山のスタッフに支えられ、何とかここまで職務にあたる事が出来ました。また、地域の方々の温かい声掛けやサポートが仕事をしていく上での励みになっている事を改めて実感しています。

派遣期間も残り約3ヶ月となりました。当院に来院される患者様の中で最も多く聞かれる症状が「痛み」です。数ある病院の中で、当院を選んで下さった皆様にごにきて良かった。この人に担当してもらえてよかったです。痛みが軽くなった。〇〇が出来る様になった」と1人でも多くの方に実感して頂けるように満足度の高いリハビリの提供を心がけたいと思います。そして、皆様のこれからの生活における健康増進の一助となるように、サポートさせて頂けると嬉しいです。

最後になります。自分をサポートして下さい。皆様に感謝の気持ちを忘れず、少しでも恩返し出来るように、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。ご迷惑や至らない点も多々あると思いますが、これからもどうぞよろしくお願ひします。

スタッフ紹介

はじめまして

看護師

中尾まどか

昨年9月よりこちらで勤務しています。よろしくお願ひいたします。

私は、夫と息子、猫と犬と一緒に久木野で生活しています。久木野には、15年前に引っ越してきました。夫は油絵の画家で主に阿蘇の絵をかいています。当院の玄関にも飾らせていただいています。

今回は**猫**の話です。猫の名前は「チロ」といいます。15年前、子猫の時にうちに迷い込んできました。餌をもらえるまで3日間泣き続け、餌をあげてからは、家族の一員となりました。鍵しつぽの猫で、今思えば、幸せをたくさん下げてきてくれました。

チロは雄猫で、はじめは他の猫と喧嘩ばかりして、よくケガをして帰ってきていました。一度は**真冬**に4か月家に帰らず、もうだめかと心配した時がありました。

当時保育園に通っていた息子と毎日探して歩いていました。息子は心配して涙ぐむ私をいつも、ぎっと今、旅行に行っていて、もうすぐ帰るんだよ」と慰めてくれていました。

奇跡的に帰ってきてくれた時は、本当にうれしくて、どれだけ感謝したかわかりません。今もその猫は元気で、阿蘇の自然と動物に癒されながら穏やかな生活ができています。

看護師としては、市内や天草の急性期・回復期病院での勤務、その後は訪問看護をさせていただきました。今までの経験を生かして、ここで皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。

